

鹿児島県感染症情報

2021年 第28週報 (7月12日~7月18日)

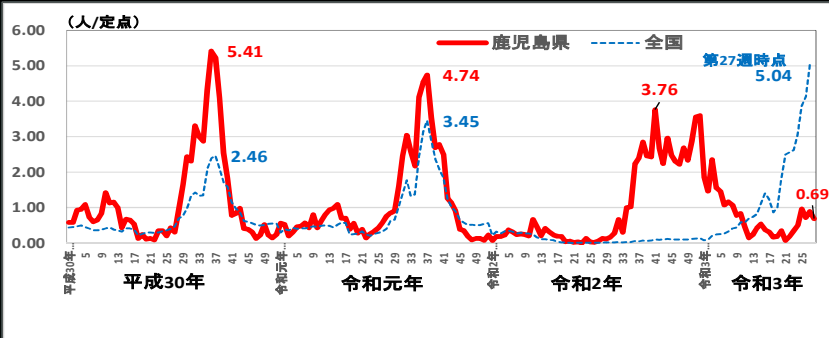
発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

県内の新型コロナウイルス感染症は、7月18日時点での届出総数が3776例です。新型コロナウイルス感染症対策分科会は、東京五輪の開催を契機に感染拡大や医療ひっ迫のリスクがあるとし、ワクチン接種が順調に進んだとしても、感染者と重症者の増加の可能性があると、県境を越える移動等を控えるよう呼びかけています。

緊急事態宣言中にも関わらず、東京都、神奈川県、埼玉県首都圏では感染者増に歯止めがかかりません。「第5波」への警戒感が強まっています。人の流れが増加の一途を辿っている現状を踏まえ、夏休み、東京五輪などが重なる7~8月を特別な時期と位置付けています。また、国立感染症研究所の感染症疫学センター、感染症危機管理研究センターは、この期間は「輸入感染症の流入の危険性が大きい」とし、監視等の強化に努めています。

定点把握対象疾患であるRSウイルス感染症は、例年秋から冬に多く発生しますが、全国では2021年の春頃から感染が拡大し現在も流行が続いています。今後も報告数の多い状態がしばらく続くことが予想されます。3歳以下で感染が多いことから、乳児・小児を対象とした飛沫感染、接触感染の対策を徹底してください。



本県のRSウイルス感染症の報告数は、全国と比べると左図のとおり、平成30年、令和元年ともに第25週頃に立ち上がり第35週付近でピークを迎え、本県の方がいずれも高いピーク値を示しました。

令和2年、令和3年の動向をみると、本県と全国で全く違う様相を呈しています。まず、本県の場合、令和2年第30週から

立ち上がり初め、年末になっても収束がみられず令和3年の第10週頃まで流行が続きました。一方、全国をみると、令和2年は低水準で推移し、令和3年に入ってから西日本を中心に報告が増え始め、現在の全国的な流行につながっています。今後、本県がこの影響を受けることもありますので、今後の動向には注視する必要があります。

第28週の定点報告疾患の報告数をみると、咽頭結膜熱は鹿児島市保健所が5週連続で流行発生警報域です。水痘は西之表保健所が今週から流行発生警報域となりました。第25週から4週連続で増加した疾患は、手足口病、突発性発しん、ヘルパンギーナでした。いずれも夏季に流行がみられる疾患ですのでご注意ください。

☆一～五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核5例(肺結核1例, 粟粒結核1例, 無症状病原体保有者3例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症5例(血清型/毒素型: O26/VT1(4例), O111/VT1VT2(1例))
四類感染症	日本紅斑熱1例, レジオネラ症1例
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1例, カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1例 追加播種性クリプトコックス症1例(第24週)
新型コロナウイルス等感染症	新型コロナウイルス感染症40例

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点92, 小児科定点54です。
- ・第28週の定点把握対象疾患の総報告数は435人で、前週より7人少ない報告数でした(4頁参照)。
- ・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【咽頭結膜熱(開始3.0, 終息1.0)】: 鹿児島市(1.46), 【水痘(開始2.0, 終息1.0)】: 西之表(2.00)

- ・流行発生注意報の基準値以上の保健所
該当なし。

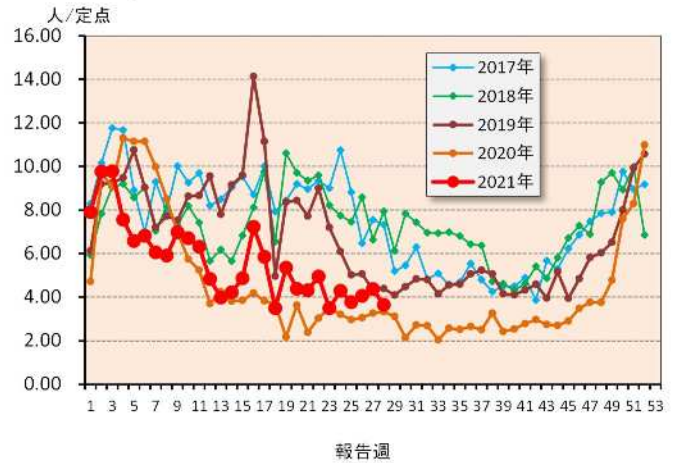
☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第28週の感染性胃腸炎の報告数は197人で、前週より39人少なく、定点当たりの報告数は3.65であった。

年齢別では、10～14歳（37人）、2歳（28人）、1歳（27人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所（10.00）、鹿屋保健所（7.40）、鹿児島市保健所（6.08）の順に多い。



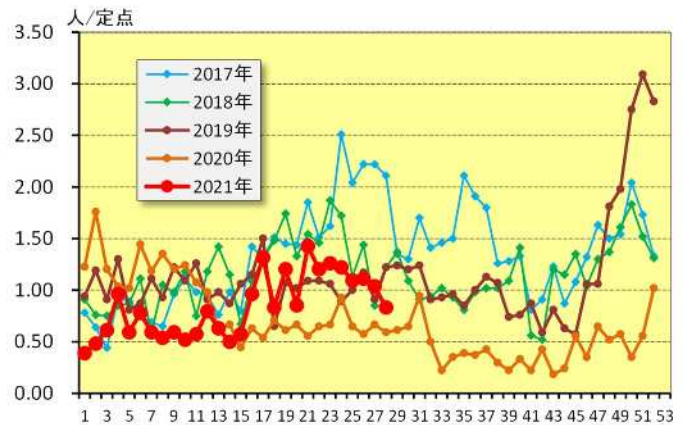
(2) 咽頭結膜熱

第28週の咽頭結膜熱の報告数は45人で、前週より11人少なく、定点当たりの報告数は0.83であった。

年齢別では、1歳（17人）、6～11ヶ月（9人）、2歳（8人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、出水保健所（2.00）、鹿児島市保健所（1.46）、始良保健所（1.43）の順に多い。

鹿児島市保健所が5週連続で流行発生警報域である。

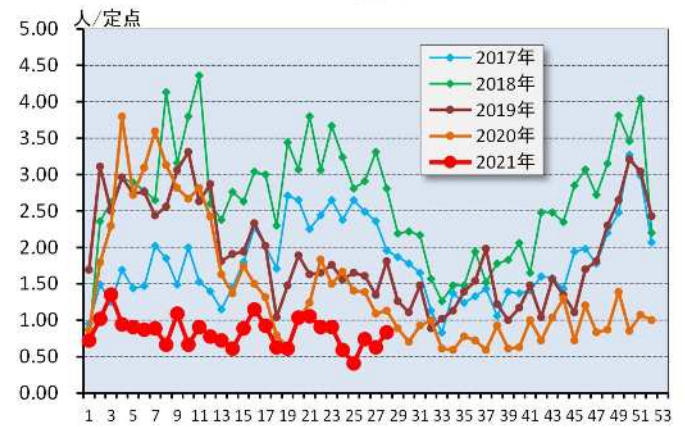


(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

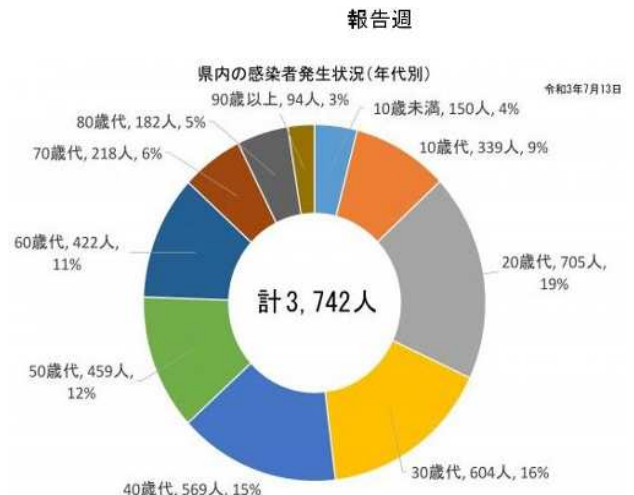
第28週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は45人で、前週より11人多く、定点当たりの報告数は0.83であった。

年齢別では、5歳（7人）、2歳、4歳、6歳（それぞれ6人）、1歳、7歳（それぞれ5人）であった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（2.00）、川薩保健所（1.50）、出水保健所（1.33）の順に多い。



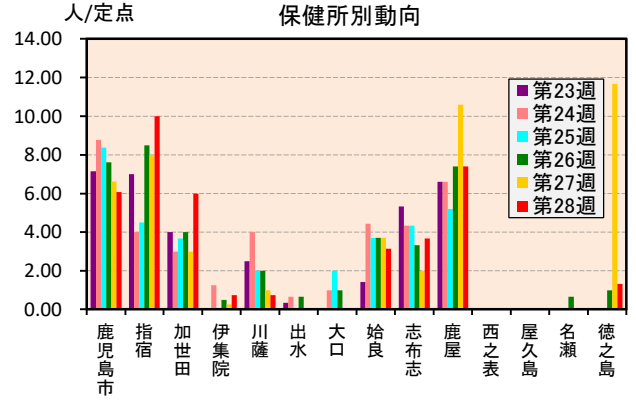
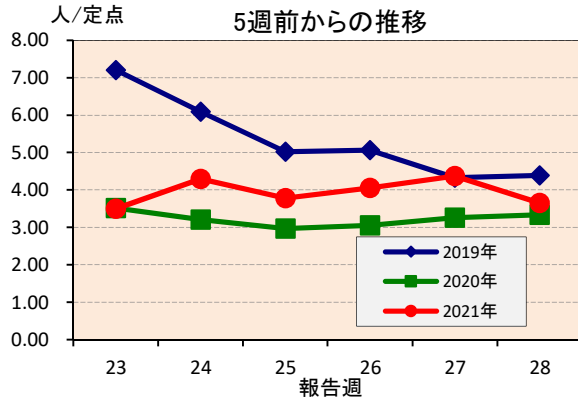
【新型コロナウイルス感染症関連情報】



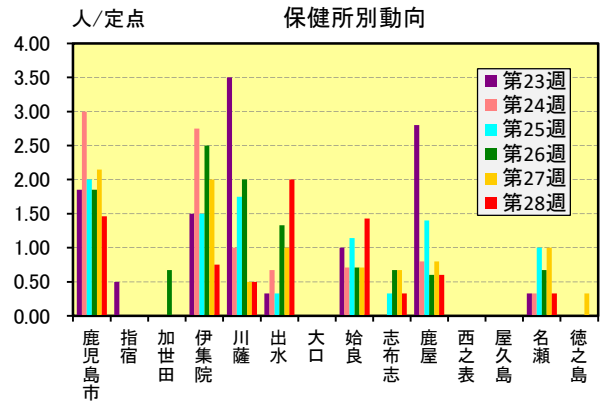
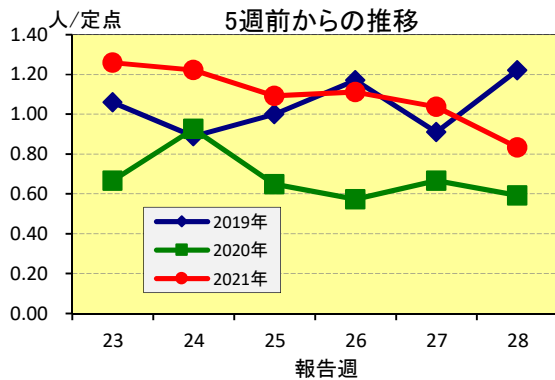
資料：鹿児島県くらし保健福祉部健康増進課

上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

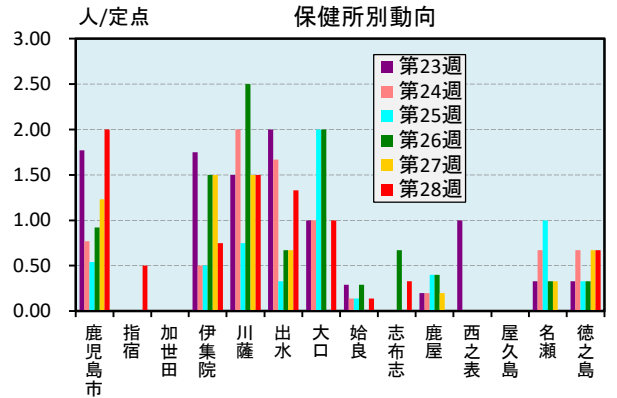
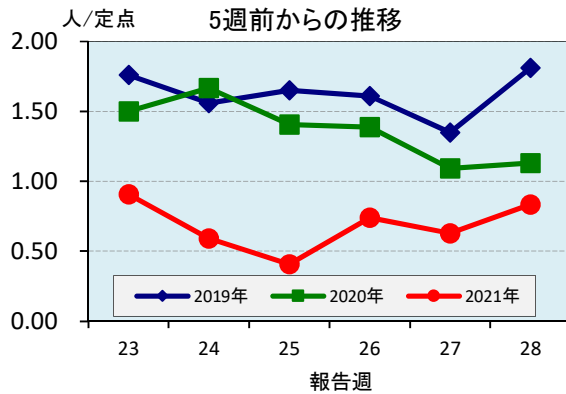
(1) 感染性胃腸炎



(2) 咽頭結膜熱

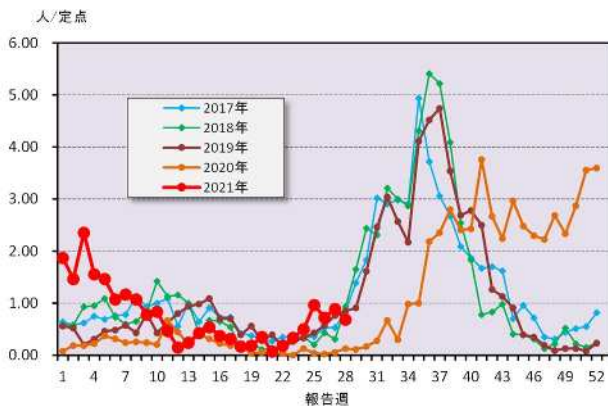


(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

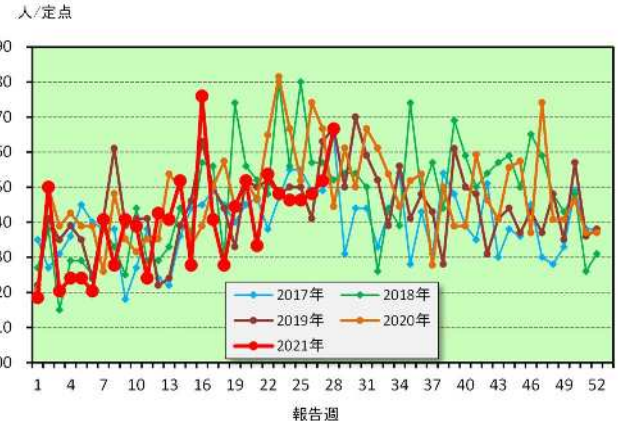


☆注目される感染症の発生状況

★ RSウイルス感染症 (鹿児島県)



★ 突発性発しん (鹿児島県)



☆定点報告疾患の発生状況

2021年	(報告週)	第28週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2021年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	-	-	6
小児科定点	咽頭結膜熱	45	0.83	1,268
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	45	0.83	1,267
	感染性胃腸炎	197	3.65	8,504
	○ 水痘	8	0.15	261
	○ 手足口病	30	0.56	208
	伝染性紅斑	-	-	27
	○ 突発性発しん	36	0.67	609
	○ ヘルパンギーナ	27	0.50	92
	○ 流行性耳下腺炎	8	0.15	78
	RSウイルス感染症	37	0.69	1,144
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
	流行性角結膜炎	2	0.29	70
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	3
	無菌性髄膜炎	-	-	4
	マイコプラズマ肺炎	-	-	1
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	1
報告数合計		435	0	13,543

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
		(2021年23週)	(2021年24週)	(2021年25週)	(2021年26週)	(2021年27週)	(2021年28週)
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	報告数	18	27	52	39	48	37
	定点当り	0.33	0.50	0.96	0.72	0.89	0.69
咽頭結膜熱	報告数	68	66	59	60	56	45
	定点当り	1.26	1.22	1.09	1.11	1.04	0.83
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	49	32	22	40	34	45
	定点当り	0.91	0.59	0.41	0.74	0.63	0.83
感染性胃腸炎	報告数	189	232	204	219	236	197
	定点当り	3.50	4.30	3.78	4.06	4.37	3.65
水痘	報告数	2	9	5	3	3	8
	定点当り	0.04	0.17	0.09	0.06	0.06	0.15
手足口病	報告数	6	12	10	12	19	30
	定点当り	0.11	0.22	0.19	0.22	0.35	0.56
伝染性紅斑	報告数	2	3	1	-	6	-
	定点当り	0.04	0.06	0.02	-	0.11	-
突発性発しん	報告数	26	25	25	26	28	36
	定点当り	0.48	0.46	0.46	0.48	0.52	0.67
ヘルパンギーナ	報告数	3	7	6	7	8	27
	定点当り	0.06	0.13	0.11	0.13	0.15	0.50
流行性耳下腺炎	報告数	4	3	1	5	1	8
	定点当り	0.07	0.06	0.02	0.09	0.02	0.15
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	3	4	2	4	3	2
	定点当り	0.43	0.57	0.29	0.57	0.43	0.29
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	1	-	-	1	-	-
	定点当り	0.08	-	-	0.08	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点点当たり報告数(男女合計)

2021年28週(07月12日～07月18日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り
総数	0	0.00	37	0.69	45	0.83	45	0.83	197	3.65	8	0.15	30	0.56	0	0.00	36	0.67
鹿児島市	-	-	21	1.62	19	1.46	26	2.00	79	6.08	2	0.15	28	2.15	-	-	17	1.31
指宿	-	-	1	0.50	-	-	1	0.50	20	10.00	-	-	1	0.50	-	-	-	-
加世田	-	-	1	0.33	-	-	-	-	18	6.00	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	3	0.75	3	0.75	3	0.75	2	0.50	-	-	-	-	1	0.25
川薩	-	-	8	2.00	2	0.50	6	1.50	3	0.75	-	-	-	-	-	-	8	2.00
出水	-	-	-	-	6	2.00	4	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.00
大口	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00
始良	-	-	4	0.57	10	1.43	1	0.14	22	3.14	-	-	-	-	-	-	2	0.29
志布志	-	-	-	-	1	0.33	1	0.33	11	3.67	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	2	0.40	3	0.60	-	-	37	7.40	2	0.40	-	-	-	-	4	0.80
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	2	0.67	4	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病を除く)		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り
総数	27	0.50	8	0.15	0	0.00	2	0.29	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	17	1.31	1	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	1	0.25	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	4	0.57	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	8	1.60	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2021年28週(07月12日～07月18日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	年齢階級																				
		～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)	合計	6 0.11	8 0.15	9 0.17	2 0.17	3 0.06	4 0.02	5 0.02	6 0.02	7 -	8 -	9 -	10～14 -	15～19 -	20歳～	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	報告数 定点当り	37 0.69	8 0.15	9 0.17	9 0.17	3 0.06	1 0.02	1 0.02	1 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜炎	報告数 定点当り	45 0.83	9 0.17	8 0.15	2 0.15	2 0.11	1 0.04	2 0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 定点当り	45 0.83	-	5 0.09	6 0.11	3 0.06	6 0.11	7 0.13	6 0.11	5 0.09	1 0.02	4 0.07	1 0.02	1 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数 定点当り	197 3.65	2 0.04	14 0.26	27 0.50	11 0.20	13 0.24	12 0.22	7 0.13	14 0.26	6 0.11	10 0.19	37 0.69	4 0.07	12 0.22	-	-	-	-	-	-	-
水痘	報告数 定点当り	8 0.15	-	-	1 0.02	-	-	1 0.02	-	1 0.02	-	2 0.04	2 0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数 定点当り	30 0.56	-	1 0.02	8 0.15	6 0.11	5 0.09	4 0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	報告数 定点当り	36 0.67	1 0.02	8 0.15	22 0.41	3 0.06	1 0.02	1 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数 定点当り	27 0.50	-	3 0.06	8 0.15	6 0.11	8 0.15	1 0.02	1 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数 定点当り	8 0.15	-	-	2 0.04	1 0.02	2 0.04	2 0.04	2 0.04	-	1 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	-	-	～5ヶ月 ～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	-
急性出血性結膜炎	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数 定点当り	2 0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 0.14	-	1 0.14	-	-	-	-	-	-
(基底定点報告疾病)	合計	-	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-